



## 平成30年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年3月2日

上場会社名 株式会社ダイサン 上場取引所 東  
 コード番号 4750 URL <http://www.daisan-g.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 武敏  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 室長 (氏名) 多留 健二 TEL 06-6243-6341  
 四半期報告書提出予定日 平成30年3月2日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年4月期第3四半期の業績（平成29年4月21日～平成30年1月20日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年4月期第3四半期	6,194	0.1	506	△5.0	516	△5.3	298	△14.2
29年4月期第3四半期	6,186	4.6	533	5.3	545	1.4	347	△46.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年4月期第3四半期	46.48	—
29年4月期第3四半期	54.17	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年4月期第3四半期	8,235	6,611	80.3	1,031.02
29年4月期	7,939	6,457	81.3	1,006.90

(参考) 自己資本 30年4月期第3四半期 6,611百万円 29年4月期 6,457百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年4月期	—	13.00	—	13.00	26.00
30年4月期	—	13.00	—		
30年4月期(予想)				13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年4月期の業績予想（平成29年4月21日～平成30年4月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	5.3	750	3.8	750	1.8	510	6.1	79.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年4月期3Q	7,618,000株	29年4月期	7,618,000株
② 期末自己株式数	30年4月期3Q	1,205,110株	29年4月期	1,205,110株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年4月期3Q	6,412,890株	29年4月期3Q	6,412,890株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、輸出拡大にともない企業業績が順調に推移する中、生産、設備投資とも増加し、企業の人手不足感が強まりながらも景気回復が鮮明となりましたが、地政学リスクに対する警戒が続きました。

当社に関連の深い住宅業界について、住宅着工戸数は前年同期と比べ緩やかに減少し、中でも住宅ローンの低金利と相続税対策を背景に好調が続いていた集合住宅などの貸家は減少が顕著となりました。

こうした状況において、当社の施工サービス事業では、引き続き大手住宅メーカーや地場大手顧客との取引を拡大し、中層・大型建築物向けの受注を増やすべく新たな部署を立上げ、営業力強化に努めました。これらにより、同事業では、前年同期と比べ、売上高、利益とも増加致しました。

製商品販売事業では、前期より進めているピケ足場及びその他仮設足場用製商品の販路開拓により、新たな販売先は順調に増加致しましたが、ピケ足場の主要な販売先での需要が伸びなかったこと、利益率の低いその他仮設足場用商品の販売割合が大幅に増加したことなどから、前年同期と比べ、売上高、利益とも減少致しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は6,194百万円(前年同期比0.1%増)、利益につきましては、営業利益506百万円(同5.0%減)、経常利益516百万円(同5.3%減)、四半期純利益は298百万円(同14.2%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①施工サービス事業

施工サービス事業につきましては、売上高は5,207百万円(前年同期比2.9%増)、売上総利益は1,844百万円(同16.1%増)となりました。

#### ②製商品販売事業

製商品販売事業につきましては、売上高は917百万円(前年同期比12.9%減)、売上総利益は257百万円(同16.2%減)となりました。

#### ③その他

その他につきましては、業務受託料および保険代理店収入等で構成されており、売上高は68百万円(前年同期比7.4%減)、売上総利益は39百万円(同13.9%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加443百万円、賃貸用仮設材の減少189百万円、電子記録債権の減少78百万円、有形固定資産のその他に含まれる建物の増加61百万円、構築物の増加59百万円等により前事業年度末に比べ296百万円増加の8,235百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の増加177百万円、賞与引当金の減少48百万円、その他流動負債に含まれる未払消費税の減少22百万円、前受金の増加38百万円等により前事業年度末に比べ141百万円増加の1,623百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べ154百万円増加の6,611百万円となり、自己資本比率は80.3%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年4月期の業績予想に関する事項につきましては平成29年6月1日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年4月20日)	当第3四半期会計期間 (平成30年1月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,644,003	2,087,813
受取手形及び売掛金	1,372,484	1,361,187
電子記録債権	269,263	190,904
たな卸資産	529,436	481,833
賃貸用仮設材	923,376	733,499
その他	91,340	80,396
貸倒引当金	△1,477	△2,830
流動資産合計	4,828,426	4,932,803
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,449,594	1,433,129
その他(純額)	482,287	583,666
有形固定資産合計	1,931,881	2,016,796
無形固定資産	13,521	92,807
投資その他の資産		
投資有価証券	682,278	718,680
その他	492,186	481,043
貸倒引当金	△8,685	△6,406
投資その他の資産合計	1,165,779	1,193,317
固定資産合計	3,111,182	3,302,921
資産合計	7,939,609	8,235,725
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	354,332	531,439
電子記録債務	199,819	197,736
1年内返済予定の長期借入金	33,200	17,000
未払法人税等	38,614	59,321
賞与引当金	150,247	101,761
その他	511,891	536,836
流動負債合計	1,288,104	1,444,095
固定負債		
長期借入金	8,700	—
資産除去債務	63,650	75,848
その他	122,025	103,981
固定負債合計	194,376	179,829
負債合計	1,482,481	1,623,925

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年4月20日)	当第3四半期会計期間 (平成30年1月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	566,760	566,760
資本剰余金	649,860	649,860
利益剰余金	6,106,145	6,237,508
自己株式	△918,981	△918,981
株主資本合計	6,403,783	6,535,147
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	53,344	76,653
評価・換算差額等合計	53,344	76,653
純資産合計	6,457,127	6,611,800
負債純資産合計	7,939,609	8,235,725

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月21日 至平成29年1月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月21日 至平成30年1月20日)
売上高	6,186,544	6,194,140
売上原価	4,246,001	4,053,532
売上総利益	1,940,543	2,140,608
販売費及び一般管理費	1,407,179	1,633,789
営業利益	533,363	506,818
営業外収益		
受取利息	1,821	459
受取配当金	1,707	1,931
受取保険金	2,986	—
受取賃貸料	1,708	640
その他	10,056	13,048
営業外収益合計	18,280	16,079
営業外費用		
支払利息	513	217
支払保証料	266	—
減価償却費	1,412	1,420
支払手数料	1,020	1,021
その他	2,609	3,292
営業外費用合計	5,822	5,952
経常利益	545,822	516,946
特別損失		
減損損失	—	31,744
固定資産除売却損	158	1,237
特別損失合計	158	32,982
税引前四半期純利益	545,663	483,963
法人税、住民税及び事業税	196,906	168,450
法人税等調整額	1,400	17,414
法人税等合計	198,306	185,864
四半期純利益	347,356	298,098

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自平成28年4月21日 至平成29年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,059,267	1,053,462	6,112,729	73,815	6,186,544
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,059,267	1,053,462	6,112,729	73,815	6,186,544
セグメント利益	1,588,443	306,803	1,895,247	45,295	1,940,543

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自平成29年4月21日 至平成30年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,207,896	917,855	6,125,751	68,389	6,194,140
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,207,896	917,855	6,125,751	68,389	6,194,140
セグメント利益	1,844,512	257,076	2,101,588	39,019	2,140,608

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

各セグメントに配分していない全社資産で、売却の決定がなされた売却予定資産について、回収可能価額が帳簿価額を下回ったことから減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期累計期間において31,744千円であります。